



2025 年 6 月 13 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 丹 青 社
代 表 者 名 代表取締役社長 小 林 統
本社所在地 東 京 都 港 区 港 南 1 - 2 - 70
(コード番号 9743 東証プライム)
問 合 せ 先 取 締 役 津久井 哲雄
(TEL 03-6455-8104)

2026 年 1 月期第 2 四半期および通期連結業績予想ならびに配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025 年 3 月 17 日に公表した 2026 年 1 月期第 2 四半期および通期の連結業績予想ならびに配当予想を下表のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

業績予想の修正について

(1) 2026 年 1 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2025 年 2 月 1 日～2025 年 7 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (2025 年 3 月 17 日 発表)	百万円 52,000	百万円 3,500	百万円 3,500	百万円 2,500	円 銭 53.04
今 回 修 正 予 想 (B)	54,000	5,000	5,000	3,400	72.10
増 減 額 (B - A)	2,000	1,500	1,500	900	
増 減 率 (%)	3.8	42.9	42.9	36.0	
(ご 参 考) 前 期 実 績 (2025 年 1 月期第 2 四半期(累計))	41,024	1,927	2,035	1,484	31.41

(2) 2026 年 1 月期（通期）連結業績予想数値の修正（2025 年 2 月 1 日～2026 年 1 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (2025 年 3 月 17 日 発表)	百万円 98,000	百万円 6,000	百万円 6,100	百万円 4,400	円 銭 93.35
今 回 修 正 予 想 (B)	100,000	7,500	7,600	5,200	110.27
増 減 額 (B - A)	2,000	1,500	1,500	800	
増 減 率 (%)	2.0	25.0	24.6	18.2	
(ご 参 考) 前 期 実 績 (2025 年 1 月 期)	91,858	5,147	5,316	3,875	82.16

(3) 修正の理由

売上高については、概ね計画どおりに推移する見通しです。

利益面については、大阪・関西万博関連のプロジェクトにおいて、工期や原価上昇リスクを顕在化させずに完了できたことにより、収益性が改善したことから、主に商業その他施設事業において前回予想を上回る見通しです。

配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期	期 末	合 計
前 回 予 想 (2025 年 3 月 17 日 発表)	円 銭 30.00	円 銭 30.00	円 銭 60.00
今 回 修 正 予 想	35.00	35.00	70.00
当 期 実 績			
前 期 実 績 (2 0 2 5 年 1 月 期)	15.00	30.00	45.00

(2) 修正の理由

当社の利益配分の方針は、長期的な観点に立ち資本の充実を勘案しながら、収益の状況に応じた配当を行うことを基本とし、この方針に基づき、連結配当性向 50%以上を株主還元の目標に掲げて、利益の配分を行っております。また、内部留保資金につきましては、今後予想される競争の激化や経営環境の変化に耐え得る企業体質の強化をはかり、新たな成長分野への事業展開を推進するための研究、開発、設備投資および財務体質の改善その他の資金需要を賄う原資として活用してまいります。

今回、2026 年 1 月期第 2 四半期および通期連結業績予想は上表のとおり、前回予想を上回る見通しであることから、当期の中間配当予想および期末配当予想ともに前回予想から 5 円増配し、1 株当たり 35 円（年間配当 70 円）とさせていただきます。

※ 上記予想は発表日現在において入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想値とは異なる可能性があります。

以 上